

最新ベトナム事情

ベトナムの新型コロナウイルス関連情報

2021年12月23日更新

ESUHAI Co.,Ltd

HOCHIMINH
Vietnam

Japan

感染者数及びワクチン接種状況

2021/12/23時点 ベトナム国内

- 新規：16,555名
- 累計：158万8,335名
- 完治：117万3,484名
- 死亡：30,251名

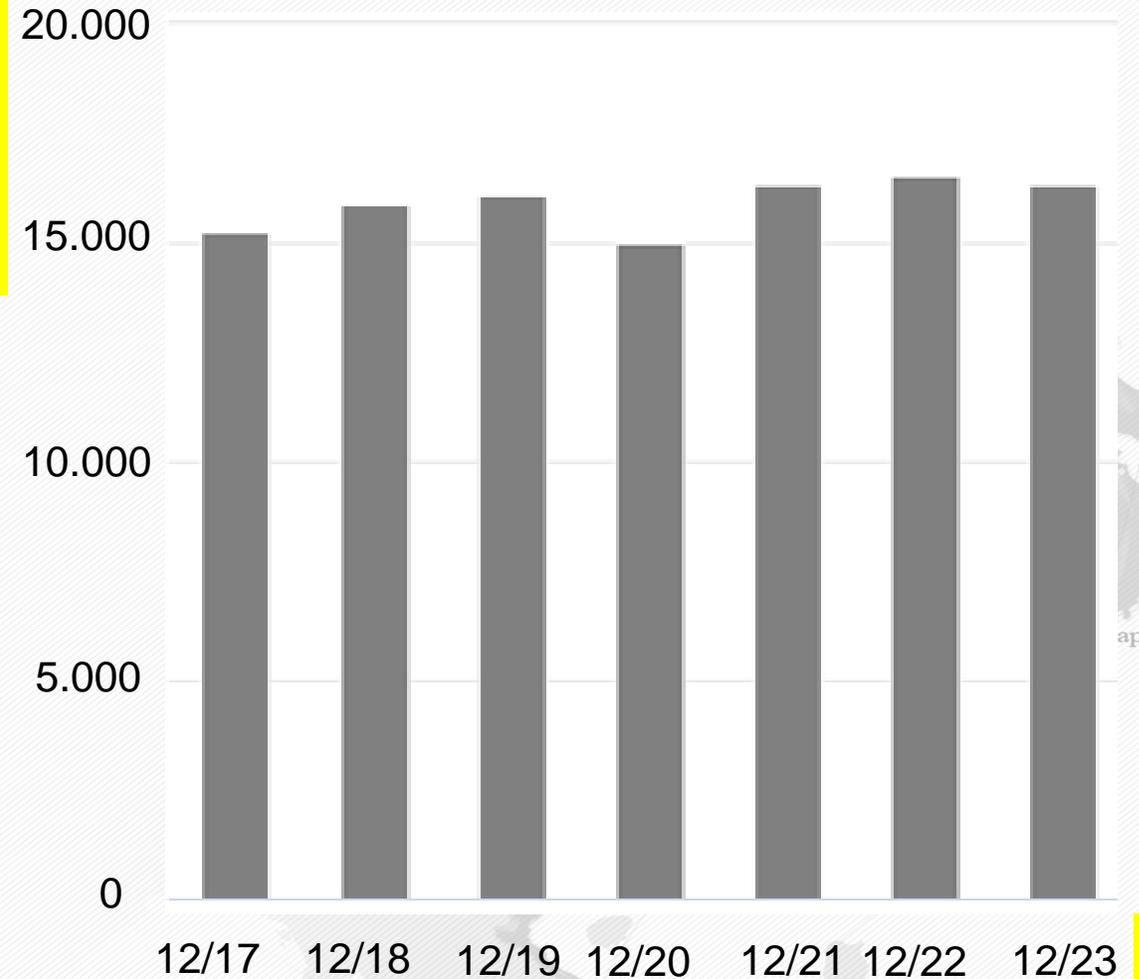
出典：ベトナム保健省

2021/12/23時点 ワクチン接種状況

接種回数	ベトナム国内	ホーチミン市	ハノイ市
全体	80.6%	—	—
1回目	15%	100%	100%
2回目	65.6%	98.3%	91.7%

出典：ベトナム保健省

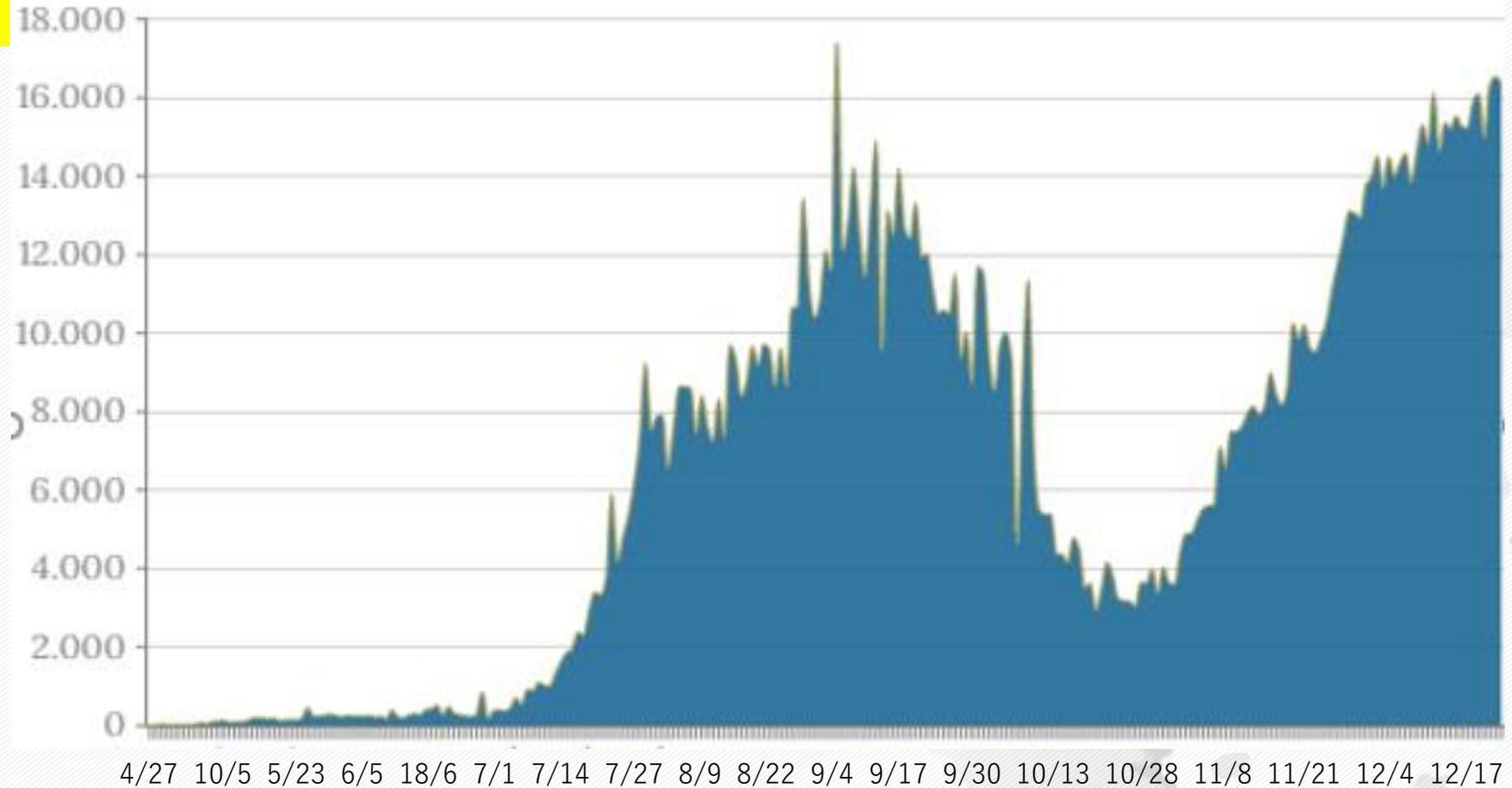
新規感染者数



出典：ベトナム保健省 <https://covid19.gov.vn/>
VNEXPRESS <https://vnexpress.net/covid-19/vaccine>

感染者数(2021/4/27~ 2021/12/23)

感染者数



日時

出典：ベトナム保健省

出典：ベトナム保健省 <https://covid19.gov.vn/>
 VNEXPRESS <https://vnexpress.net/covid-19/vaccine>

認可ワクチン

11/1時点

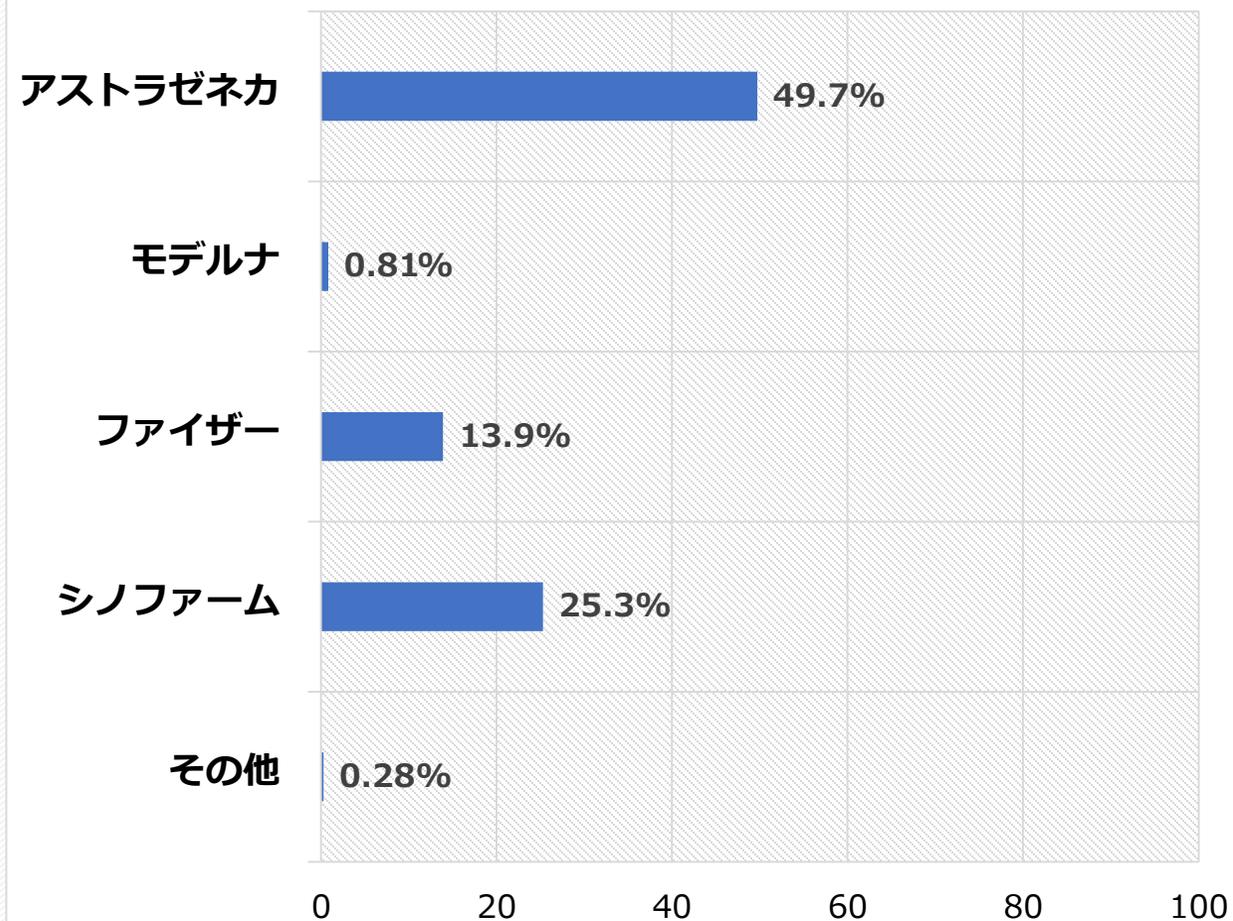
認可されているワクチン 8種類

① アストラゼネカ	英国
② モデルナ	米国
③ ファイザー	
④ ジョンソン・エンド・ジョンソン	
⑤ シノファーム	中国
⑥ スプートニクV	ロシア
⑦ アブダラ	キューバ
⑧ ハヤット・バックス	アラブ
⑨ ナノコバックス (※緊急使用許可申請中)	ベトナム

※赤字は日本で認可されているワクチン

出典：VNEXPRESS <https://vnexpress.net/covid-19/vaccine>

各ワクチンの接種率（11/1時点）

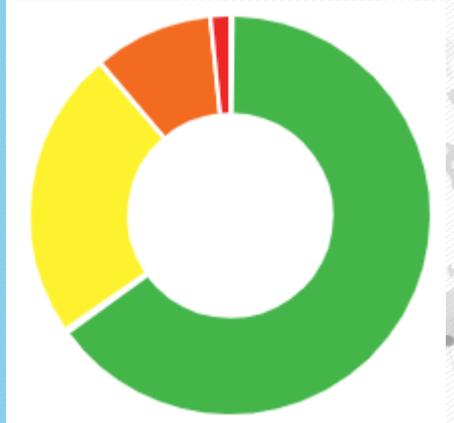


感染流行状況の評価

感染流行レベル	
レベル1	低リスク（グリーンゾーン）
レベル2	中リスク（イエローゾーン）
レベル3	高リスク（オレンジゾーン）
レベル4	超高リスク（レッドゾーン）

※感染流行状況は、
以下3つの指標に基づき評価されます

- ①市中感染者数
- ②住民のワクチン接種率
- ③地元の医療対応能力



政府発表規制内容

12/23時点

【政府発表】ベトナム国内の状況①（2021/12/23時点）

	ホーチミン	ハノイ
営業活動	【共通】感染流行レベルにより異なる 市場、飲食店の配達・テイクアウト、美容院、デパート等の営業再開を許可（レベル4地域以外）	
	路上販売、バー、マッサージ、カラオケ等は11/18より停止	路上販売、バー、マッサージ、カラオケ等は継続して停止
店内飲食	10/25より再開 (アルコールの提供も再開)	10/14より再開（レベル4地域は停止） (アルコールを提供する店舗は除く)
集合人数	【共通】感染流行レベルにより異なる レベル1では制限はないが、人との距離を1m以上確保する必要がある。レベル2～4では2m以上かつ制限あり。	
会社出勤	【共通】安全評価基準を満たした上で数を決定	

政府発表規制内容

12/23時点

【政府発表】ベトナム国内の状況②（2021/12/23時点）

	ホーチミン	ハノイ
教育機関	【共通】 オンライン授業 + 一部で登校再開	
公共交通機関	運行台数を制限して再開	運行台数を制限して再開
国内線	10/10より運航再開 (※ハノイ含む19路線)	10/21より運航再開 (※ホーチミン含む3路線)
入国	<p>【共通】 13か国・地域の間で運航（平均で週130便以上）</p> <p>航空局は国際線の運航再開計画を発表（2022年1月より定期便を再開予定）</p> <p>※日本を含む15か国・地域からの入国を予定</p> <p>※日本政府は11月30日午前0時より当面1カ月の予定で、全世界からの外国人の入国を停止</p>	

【移動状況】 ホーチミン市内・市外への対応（2021/11/17時点）

市内移動

- **【共通】** 通行許可証は不要、51か所全ての検問所を撤去
- ワクチン接種証明書もしくは6か月以内の感染・回復証明書の提示
- バスやタクシー、配車アプリ（4輪自動車）が再開
- **感染流行レベル1の場合はバイクタクシーの営業再開が可能**

市外移動

- **【共通】**
- **国内線に搭乗する場合は、以下の対応が必要**
 - ① ワクチンの2回接種証明書／6か月以内の感染・回復証明書／72時間以内の陰性証明書
 - ③ 出発地と到着地で医療申告
 - ④ 集中隔離や自宅隔離、健康観察の有無については到着地により異なる
- **ホーチミンからハノイへ入る場合、以下の対応が必要**
 - ① ワクチン2回接種済み : 7日間の自宅隔離
 - ② ワクチン1回もしくは未接種 : 7日間の自宅隔離 + 7日間の健康観察
- 移動地でPCR検査または抗原検査を実施

【移動状況】 ハノイ市内・市外への対応（2021/11/17時点）

市内移動

- 【共通】 通行許可証は不要、22か所全ての検問所を撤去
- 各種証明書については言及なし
 - バスやタクシー、配車アプリ（4輪自動車のみ）が再開
 - バイクタクシーは継続して停止

市外移動

- 【共通】
- 国内線に搭乗する場合は、以下の対応が必要
 - ① ワクチンの2回接種証明書／6か月以内の感染・回復証明書／72時間以内の陰性証明書
 - ② 出発地と到着地で医療申告
 - ③ 集中隔離や自宅隔離、健康観察の有無については到着地により異なる
 - ハノイからホーチミンへ入る場合、各種書類に加えて入域が必要な証明書が必要（例：戸籍謄本、身分証明書、勤務証明書、長期滞在証明書、ホーチミン居住証明書）

生活状況

【生活状況】ベトナム国内（2021/11/23時点）

<p>外出・買い物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 外出時間の制限が解除され、自ら買い物ができるようになった ● 生活困窮者には現金や食糧（米、野菜、魚、肉）を自治体が支援
<p>感染した場合の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 無症状・軽症：「自宅」や「野戦病院」で経過観察 ● 症状や基礎疾患がある：「指定病院」へ入院、治療 ● ハノイ市の場合、「陽性者」または「濃厚接触者」となった場合、ベトナム当局が指定する病院・ホテルにおいて隔離
<p>スクリーニング検査</p>	<p>ホーチミン：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市場や病院、バス停、学校など人が多く集まる場所や地域で定期的に実施 <p>ハノイ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 隔離区域、感染拡大リスクの高い地域では2, 3日に1回実施



【移動状況】 ハノイ市内・市外への対応（2021/11/17時点）

市内移動

- 【共通】 通行許可証は不要、22か所全ての検問所を撤去
- 各種証明書については言及なし
 - バスやタクシー、配車アプリ（4輪自動車のみ）が再開
 - バイクタクシーは継続して停止

市外移動

- 【共通】
- 国内線に搭乗する場合は、以下の対応が必要
 - ① ワクチンの2回接種証明書／6か月以内の感染・回復証明書／72時間以内の陰性証明書
 - ② 出発地と到着地で医療申告
 - ③ 集中隔離や自宅隔離、健康観察の有無については到着地により異なる
 - ハノイからホーチミンへ入る場合、各種書類に加えて入域が必要な証明書が必要（例：戸籍謄本、身分証明書、勤務証明書、長期滞在証明書、ホーチミン居住証明書）

感染拡大リスクの高い地域ではコロナ検査実施



入場時に医療申告をする人



出典：VnExpress

日本入国待ち人材の状況

日本入国待ち実習生などの心境や状況

- いつ入国が決まるのか？
- ワクチンを2回接種したら早く入国ができるのか？
- 日本が認可した3種類以外のワクチンだと入国できないのか？
- 企業は今も入国を待っていてくれるか？
- ベトナム国内での就職も出来ず、先が見えなくて不安
- 入国が長引き、家族からのプレッシャーもある
- 年内に今後の入国見通しが発表されなければ諦めたい
(徴兵に呼ばれる可能性もあり、早く正確な情報がほしい)

日本入国に向けての課題

入国に向けての課題

国内移動	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動手段の確保が必要 ● 「ワクチン接種」や「公的機関から発行された移動許可証」など必要条件が多い ● 都市部にいる学生が出国前に一時帰省を希望する場合の隔離期間、隔離費用
ワクチン接種	<ul style="list-style-type: none"> ● 地方でも接種が進んでおり、在校生の8割は2回目までワクチン接種が終了。 ● 一部地域では3回目の接種が開始されている。
健康診断	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内の移動制限、不要不急の受診不可、感染リスク回避などから通常の受診ができないことも考えられる